

## 組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	労働企画課長
職	課長
氏名	広川 達也

<b>組織の使命・役割</b>	<b>何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か</b>
労働者の雇用の安定と福祉の向上を図り、もって県民生活の安定等に寄与する。	



<b>組織の目標</b>	<b>使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か</b>					
<b>(定性的目標)</b>	<b>何をどのような状態にしたいか</b>					
①失業者の早期就職の実現と生活安定の確保並びに職業能力の発揮 ②県内労働者の労働環境の改善						
<b>(定量的目標)</b>	<b>具体的な指標、目標値を設定する</b>					
	<b>目標とする成果指標</b>	<b>現行値</b>	<b>年(度)</b>	<b>目標値</b>	<b>年(度)</b>	<b>目標値の設定根拠(他県との比較など)</b>
	①失業率	3.7 %	H24 年	3.1 %	H25 年	リーマンショック(H20)前の水準

<b>25年度に重点的に取り組むべき課題</b>	<b>左記の具体的な内容を記載する</b>
①再就職の支援	離職者に対して、職業訓練の実施やカウンセリング等を通して職業能力開発の機会を提供し、再就職の促進を図る。
①若年者の就職支援	高失業率や早期離職等が課題となっている若年者に対し、職業能力開発やカウンセリング等の機会を提供し、早期就職と職場定着の促進を図る。
①障害者の就職支援	県内民間企業における障害者雇用率(1.57%)が法定雇用率(1.8%、H25.4.1より2.0%に引き上げ)に達していない現状を踏まえ、障害者雇用に対する理解の促進と職業能力開発や職場実習等を通じた障害者の就職支援を図る。
①産業人材の総合的育成	産業技術専門学校での若年者向け訓練やデュアルシステムによる人材育成をはじめ、引き続き若年無業者の自立支援や、技能継承及び技能向上の事業に取り組むことにより、産業人材の総合的育成を図る。